

日時：2022年6月18日（土）
時間：13：00～13：30
場所：オンライン（Zoom）開催
司会：堀（副会長） 議事録：橋本

総会の開催に先立ち、参加者の合計が66名（Zoom参加22名、委任状44名）となり、現在の会員数129名の過半数を超えたため、本日の総会が成立することが報告された。

【報告事項】

1. 事務局報告

事務局担当者より、会員数の推移について報告された。2022年3月末日の会員数は125名であり、2021年度の新規入会者は4名、退会者は23名（会費未納14名、宛先不明7名、自主退会2名）であることが報告された。また、2022年6月17日現在の会員数は129名であり、2022年度の新規入会者は8名、退会者は4名（宛先不明2名、自主退会2名）であることが報告された。

2. 2021年度活動報告（資料は画面共有）

各担当者より、2021年度の活動内容について報告された。資料については、後日、事務局より送付される旨が説明された。

・ケアガイドライン検討（奈良間）

「子どもと家族主体の在宅ケア研修会」プログラムを検討し、研修会前後に調査を行った。

・小児在宅ケアコーディネーター研修会企画・運営（堀）

2021年度の研修会は、全面オンラインでの開催となった。8月21日（土）、22日（日）、10月30日（土）、12月18日（土）に開催され、研修生23名全員、研修を修了することができたと報告された。修了生の参加者が増えていること、オンライン開催に伴う大きなトラブルは生じなかったことについて報告された。

・小児在宅ケア研究会年次集会企画・運営（奈良間）

2021年8月21日（土）にオンラインで開催されたこと、豊橋創造大学保健医療学部看護学科の蒔田寛子先生に講演を依頼し、参加者は104名であったことが報告された。

・その他（新家）

会報16号を発行したこと、ホームページの更新を行い、年次集会の参加アンケートをホームページ上に掲載したことが報告された。また、ホームページ上に研修会の参加アンケート掲載することが、次年度以降の課題とされていることについて報告された。

【審議事項】

1. 2021 年度収支決算・会計監査（資料 2）

資料に基づき、会計の伊藤委員より 2021 年度収支決算書（案）について報告された。

監事の二宮委員より、監査の結果、適切な会計処理のもとに作成されたことが報告され、承認された。

2. 2022 年度活動計画案（資料 3）

資料に基づき、各担当者より 2022 年度の活動計画案について説明された。

・ケアガイドライン検討（奈良間）

「子どもと家族主体の在宅ケア研修会」の評価研究に関するデータ分析を行い、新たな研修プログラムを開発し、公表していく。

・小児在宅ケアコーディネーター研修会企画・運営（堀）

2022 年度の研修会は、1 回目、2 回目を Web 開催とし、3 回目は現地開催を予定している。

2022 年度の研修生は 48 名で開始された。

・小児在宅ケア研究会年次集会企画・運営（奈良間）

2022 年 6 月 18 日（土）にオンラインで開催。

・その他（新家）

ホームページ上に研修会の参加アンケートを掲載していく。

3. 2022 年度予算案（資料 4-1）

資料に基づき、会計の伊藤委員より 2022 年度予算（案）について説明があり、承認された。

4. その他

堀副会長より、本総会の資料は総会議事録と共に事務局から送付する旨について、報告された。

以上

（文責：橋本）